



TradFit トラッドフィット

代表取締役
戸田良樹 とだ・よしき

会社概要

設立 2017年8月
所在地 東京都千代田区
事業内容 音声・クラウドAI・生体認証・IoTなどを活用した音声データプラットフォームの構築・運営
<https://company.tradfit.com/>

失敗は宝物 「なぜ失敗したかを学び 成長につなげていただく」

クラウドAIを活用した音声テクノロジーなどの技術で成長している TradFit。これからの時代に必要なのはスキル以上にマインドだという。そこで重要なのが「失敗からの学びを活かすこと。失敗はサービスや組織を改善させる宝物」と戸田代表は語る。

TradFitは、クラウドAIを活用した音声テクノロジーなどでソフトウェアを開発するスタートアップ。「世界中の音声情報を整理し、世界中の人々に音声を通じてより良い暮らしを提供する」という世界を見据えたミッションを掲げる。

同社の人財登用は学歴、国籍、人種、性別、LGBTQは基本的に一切問わない。そのため働く人財の考え方や経歴、将来のゴール設定もさまざま。

「個の時代には、多様化されてさまざまな価値観や考え方を取り入れること、相互補完関係にあること、テクノロジーの変化に迅速に対応できるかが大切であり、それらが弊社の特徴」と戸田代表は語る。

ボーン・グローバルのスタートアップであり、人材登用は多様化されている。そのため社内外のコミュニケーションでは英語が飛び交う。

また、部門横断的なプロジェクトも多く、ビジネスサイドにはプログラミング研修を任意で行い、開発サイドが使用する言語を習得してもらい、開発サイドにもビジネスサイドが使用する言語を任意で学習しても

らうため、日本語と英語でビジネス教材・研修などを行っている。

社内研修だけでなく、例えば外部セミナーに参加を希望するメンバーからの要望をしっかりと聞き、「チームメンバー全体の最適化につながる場合には可能な範囲で手厚くサポートする」。自ら学びたいメンバーに対する支援体制がありますし、今後さらに充実させていく方針がある。

「各々のスキルも大事ですが、かつてないスピードで国内外で求められるスキルは変化しています。それよりも失敗を恐れず挑戦し、そこから学ぶ姿勢、好奇心、変化に迅速に対応できるマインドが重要」だという。トライ・アンド・エラーを繰り返し、成功体験は捨てて、常に学んでいくことが大切だと考えている。

「全社、各部門に対して悪い報告から先にどんどん上げていただきたいと繰り返し伝えていきます。失敗は社内外へのサービスや組織改善につながる宝物。参画メンバー全員の成長がサービス改善、組織改善につながるので、たくさん挑戦し、失敗を放置せず原因を分析し、学んでいただきたい」と戸田代表は語る。

K